



【カンパスシール】レジ袋を断ってポイントシールを20ポイント集めると、参加店共通の50円割引券に。



【カンパスシール】

レジ袋お断り率20%
超が継続しています！
前回でもお知らせしたレジ袋お断り率はその後どうなっている
でしょうか。

平成21年2月に21.1%
に到達しましたが、その後も着々と伸びが続いています。これを見る限り20%超のお断り率は定着しつつあります。

	H21.3	H21.4
合計	21.7%	22.2%
①スーパー	24.2%	24.8%
②百貨店	11.4%	13.8%
④個人商店	3.0%	3.3%
⑤家電量販店	1.6%	1.5%
⑥病院内売店	3.8%	3.0%
⑦ホームセンター	6.3%	7.2%
⑧ドラッグストア	5.1%	5.3%

(業態別お断り率)

九州統一マイバッグキャンペーン一斉行動参加店の募集始まる

昨年に引き続き、九州7県の住民、事業者、行政が一体となって、レジ袋の削減等に取り組み、ごみの減量化を推進するため、九州統一マイバッグキャンペーン「一斉行動参加店」の募集が始まりました。

小売店が、レジ袋の削減を目指した取り組み内容を各県に登録し、九州各県の県民の参加のもと10月を強化月間として、九州でいっせいに行動するというものです。

カンパスシール事業を行っている場合は、参加条件を既に満たしていますので、奮ってご参加下さい。

詳しくは、福岡県循環型社会推進課 (TEL092-643-3371)、

ホームページは<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/c03/shop.html> まで。

カンパスに関するお問い合わせ・お申し込みは

北九州市民
環境パスポートセンター

TEL ☎ 093-663-7400

FAX ☎ 093-662-3800

〒805-0071 北九州市八幡東区東田2-5-7
<http://www.kanpass.jp>

●参加店募集中

カンパスシールを配布していただけるお店を募集しています。詳しくは北九州市民環境パスポートセンターまで。

現在参加店

302

店舗
2009.6.23現在

●レジ袋お断り率 2009.6.23 現在

2009年5月/22.0%

- スーパー24.7%
- 百貨店13.1%
- 個人商店3.6%
- 家電量販店1.4%
- 病院内売店2.7%
- ホームセンター6.7%
- ドラッグストア4.9%

参加店の声
地域の皆様と共に従業員全員で
推進しています！



(株)マルキョウ
曾根店
店長
三原 正光さん

マルキョウではカンパスシールへの参加は平成19年3月から北九州市内の4店舗が参加しております。当初はまだレジ袋削減のムードが従業員は勿論、地域の皆様のご協力もいま一つでした。レジ袋辞退率も7%と低く、全員でどうしたらマイバッグ持参のお客が増えるかいろいろと話し合いました。当初はチェッカーの7大用語の1つに「レジ袋ご利用でしょうか？」という言葉を追加し8大用語として朝礼時全員で唱和しレジでも実行しましたが、それに対し毎回同じことを聞かれ、うっとうしい・・・と思われるお客様もいらっしゃることに気づき、そこでノーレジ袋カード(レジ袋のご不要なお客様はこのカードをバスケットにお入れ下さい。)を作り、レジ横に用意しました。その後順調に推移しレジ袋辞退率も平成21年5月末で29%まで増加するに至りました。ひとえに地域の皆様が環境問題をご理解いただき、お客様一人一人の意識の向上が当店のレジ袋辞退率の向上に繋がっていると思います。

この事に感謝し、今後とも地域の皆様と共に環境について考え貢献出来るお店でありたいと思っております。



(株)マルキョウ 曾根店
北九州市小倉南区田原新町一丁目1-40



【カンパスカード】環境に良いことをするとポイントがもらえ、様々な特典が受けられるおトクなカードです。

スタッフからのメッセージ

若者の環境問題への関心は？



八幡祇園町銀天街
カンパスサブセンター
宮崎 美也子さん

2年前この事業の立ち上がりの6月から3月末まで10か月中央町のセンターにお世話になっており、1年ばかりこの事業から離れてまた、4月から祇園町のセンターでお世話になっております。

戻りまして、地域に確実に根ざしたエコへの意識を改めて感じています。しかし、中央町と違いこの町は九州国際大学の学生さんや留学生の方々が行来しておりますが、今ひとつ、このセンターに関心も無く、PRも行き届いてないのを感じます。今の若者の環境への意識はどうかのだろうか？と新しい疑問が起きてきました。

9月迄で、この事業も一旦終わりますが、環境問題、エコへの取り組みは今後も避けては通れないことなので、豊かさに慣れた今の若者の知恵を借り、若者を巻き込んだ、新しい取り組みを期待しつつ、9月まで、祇園町の皆様のお世話になりますので、宜しくお願いします。



八幡祇園町銀天街カンパスサブセンター

生ごみ
リサイクル
クラブ

生ごみリサイクルクラブ 2年間の運営状況と成果

前号でお伝えしたとおり9月末をもって生ごみリサイクルクラブを終了させていただきますが、19年6月の開始以来約2年間の運営状況についてお知らせします。

(個人の持ち込み) (19年6月11日～21年5月31日、営業日数478日)

入会者数(人)				ごみ持込み数(回)			
中央町	祇園町	明治町	合計	中央町	祇園町	明治町	合計
333	134	241	708	15,179	6,792	23,355	45,326

※祇園町のみ営業日数は463日

重量(kg)				平均 (kg/日/1セ ンター)	平均 (kg/回/人)
中央町	祇園町	明治町	合計		
13,529	14,320	20,360	48,209	33.97	1.06

生ごみ受付のサブセンターは北九州市内3箇所の商店街(八幡東区 中央町・祇園町、若松区 明治町)に設置されており、それぞれの地域のかたに利用されています。入会者数は中央町が、ごみの持込の数は明治町が1番多くなっています。1人あたり平均1キログラム、1日に平均30件の生ごみの持込があります。

(商店街の持ち込み) (19年6月11日～21年5月31日、営業日数478日)

ごみ持込み数				重量(kg)				平均 (kg/日/1 商店街)
中央町	祇園町	明治町	合計	中央町	祇園町	明治町	合計	
1,159	316	336	1,811	1,530	1,933	1,278	4,741	3.3

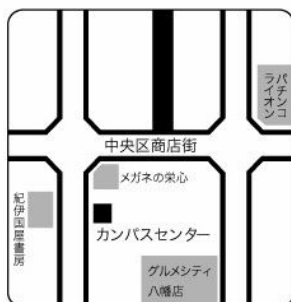
個人以外にも商店街の店の生ごみも持ち込まれており、件数は中央町がトップです。3つの商店街を合わせると1日10キログラムの生ごみが持ち込まれています。これまでに個人と商店街の持込を合わせて約53トン集まりました。生ごみから精製されたバイオエタノールをガソリンに3%混入して現在20台の自動車を運行しています。

生ごみ[資源]回収の3つのサブセンター

カンパス会員へのご入会・ポイント交換も、こちらでできます。



八幡祇園町 北九州市八幡東区祇園2-1-9
銀天街 11:00～17:00 (土日祝除く)



八幡中央区 北九州市八幡東区中央2-15-14
商店街 10:00～18:00 (土日祝除く)



若松明治町 北九州市若松区本町2-10-11
銀天街 10:00～17:30 (土日祝除く)